

2026 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 株式会社N I T T A N
 代表者名 代表取締役社長 李 太 煥
 (コード番号 6493 東証スタンダード)
 問合せ先 経理部部长 梅寄 篤史
 (TEL. 0 4 6 3 - 8 2 - 1 3 1 1)

2027 年 3 月期第 2 四半期 (中間期) 連結業績予想に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2026 年 5 月 15 日に公表致しました、2027 年 3 月期第 2 四半期 (中間期) 連結業績予想を下記の通り修正致しましたので、お知らせ致します。

記

(2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 25,800	百万円 1,700	百万円 1,600	百万円 650	円 銭 22.57
今 回 発 表 予 想 (B)	28,600	2,100	1,900	1,050	36.45
増 減 額 (B - A)	2,800	400	300	400	
増 減 率 (%)	10.9	23.5	18.8	61.5	
(ご参考) 前期第 2 四半期 (中間期) 実績 (2026 年 3 月期第 2 四半期 (中間期))	24,440	1,725	1,855	1,380	47.94

1. 連結業績予想の修正理由

2027 年 3 月期第 2 四半期 (中間期) の連結業績予想につきましては、北米及び日本を中心に販売が堅調に推移し、第 1 四半期の業績が当初想定を上回ったことに加え、高付加価値製品である中空バルブの販売拡大や生産体制の効率化による収益性改善、並びに為替レートが想定に比べ円安で推移したことによる為替換算効果等により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益は前回予想を上回る見込みとなりました。

また、2026 年 4 月に公表致しました韓国・新和精密株式会社の連結子会社化について、当初想定していた第 3 四半期から第 2 四半期へ連結開始時期が前倒しとなったことにより、売上高及び各利益項目について追加的な押し上げ要因が見込まれることから、連結業績予想を修正致します。

なお、2027 年 3 月期通期の連結業績予想につきましては、米国関税政策の動向に加え、中東情勢を含む地政学リスクや為替動向など、グローバル経済環境の先行きに不透明感が残ることから、現時点では据え置くことと致します。今後、業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに公表致します。

また、配当予想につきましても、前回予想から変更はございません。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

以 上